

# 札商街角ウォッチャー調査結果（8月）

平成20年9月

札幌商工会議所 総合企画部

## 札幌街角ウォッチャー調査結果（8月）

### 調査概要



- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸事業活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の10業種・11名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
  - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
  - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
  - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
  - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

### 8月調査結果

問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いけない	やや悪い	悪い
回答者			新聞販売店	百貨店（婦人服） 旅行代理店（道内客） ホテル（宴会） ホテル（宿泊）	飲食店 （地元客主体） ゴルフ場 ボウリング場 観光ハイヤー 印刷会社 理容室
配 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
回答数	0	0	1	4	6
点数計	0 点	0 点	3 点	8 点	6 点

景気の現状についての上記5段階の判断に、それぞれ5点～1点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査（8月）	平均値 1.5		前回調査より平均値が0.8ポイント下落し、 景気水準が悪化している。
前回調査（5月）	平均値 2.3		前回調査より平均値が0.4ポイント上昇し、 景気水準が改善している。
前々回調査 （2月）	平均値 1.9		

※ 調査対象先（ウォッチャー）は今回より一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。尚、6月～7月の間は本調査を実施していない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

よくなっている		
やや良くなっている		
変わらない	ホテル (宴会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>定例の会議などはあるが、懇親会での人数の減少、原油高騰などによる材料単価の上昇などにより利益は上がっていない。</li> </ul>
やや悪くなっている	百貨店 (婦人服)	<ul style="list-style-type: none"> <li>客数に関しては、オリンピック、高校野球、お盆などの理由から減少、ガソリン値上げなど物価上昇の面からも影響あり。</li> <li>富裕層は秋のファッションへの関心あり、反応は変わらず。その他は価格にシビア。</li> <li>セール商材への関心が高い (値段に敏感)。</li> <li>月後半気温が下がり秋物+トレンド商材への反応がみられる。</li> </ul>
	旅行代理店 (道内客)	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外旅行は、高単価のロング (アメリカ・ヨーロッパ方面) が燃油の影響で前年割れが続いている。</li> <li>アジア方面 (韓国、台湾) は客数は微増だが、グロスの販売状況は前年割れの状況。</li> <li>国内道外は横這いだが、道内はガソリン高の影響で動きが鈍い。国内グロスでは前年割れ。</li> </ul>
	ホテル (宿泊)	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピックの時は、どうしてもお客様が動かないのと燃油の問題があるため。</li> </ul>
	新聞販売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>広告 (折り込みチラシ) の申し込みが減っており売上が減少傾向にある。</li> </ul>
悪くなっている	飲食店 (地元客主体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北京オリンピックが夏休みと重なり、加えて物価高になったため、家で過ごす人が多かったと聞いている。</li> </ul>
	ゴルフ場	<ul style="list-style-type: none"> <li>原油価格の上昇により、全ての歯車が狂い始めている。物価高 (電気、ガス、水道、灯油) となり、来客数の回数に出ている現状である。</li> </ul>
	ボウリング場	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年比での来場者数 (減)、ゲーム数 (微増)、単価の動向 (下落傾向)</li> </ul>
	観光ハイヤー	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年暮れに業界で値上げしたが、前年対比の営業収入が相変わらずダウン傾向で新しい会社の中には倒産やタクシー燃料を現金でしか入れてもらえない会社もあり雇用不安定の状況に陥っている。</li> </ul>
	印刷会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>業界全般に閑散期のため、原材料 (用紙など) の出荷量も減っている。=需要が少ない。且つ、各市場では競争激化のため、前年価格を保てないのが実情である。</li> </ul>
	理容室	<ul style="list-style-type: none"> <li>来店サイクルが長くなっている他、単価が下落し、安い理容室に足が向いている。</li> </ul>

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる		
やや良くなる		
変わらない	百貨店 (婦人服)	・全般に大きく流れが変わるとは思えないが、トレンド (チェック柄やコートへの反応がみられる) のわかりやすさから、若干の期待が持てる。
	飲食店 (地元客主体)	・よくなる要素がない。
	旅行代理店 (道内容)	・燃料価格が安定しない予測から、変わらない、もしくはやや悪くなるものとする。
	ホテル (宴会)	・観楓会をするお客様はいらっしゃるが、まだどういう状況になるのか読めない。
	ホテル (宿泊)	・悪くなる理由はあるが (燃油等)、よくなる理由はさほどないと思われる。特に11月は中途半端な月で、もっとも動きが鈍い。
	印刷会社	・年内は特需 (例えばサミットなど) の動きもないため。
やや悪くなる	ボウリング場	・原油高が静粛するまでは厳しいと思う。
	新聞販売所	・広告の申し込みは今後も減少傾向が続き、売上減となる見込み。
悪くなる	ゴルフ場	・秋以降、灯油価格によっては、もっと来客数について影響があると思われる。
	観光ハイヤー	・日銀の発表では景気後退を認めており、原油価格の高騰はおさまらず、消費が一層冷え込み、何ら明るい材料が見出せず、暗い。
	理容室	・原油価格が下がらない限り、良くなるとは思えない。

問4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

百貨店 (婦人服)	<ul style="list-style-type: none"> <li>百貨店は秋に向けての改装が行われている。その中で、当店としては紳士・食品に続き9月のリニューアルオープンで服飾雑貨が大きく変わる。顧客対象別に分かりやすい、買いやすい、サービスの向上に期待。</li> </ul>
飲食店 (地元客主体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから秋の味覚のシーズン! イベントなどを企画して旬の物を提供し、お客様に喜んでもらうようがんばる。</li> </ul>
旅行代理店 (道内客)	<ul style="list-style-type: none"> <li>札幌市の中心部に相次ぎ、新しいホテルが進出する。供給過剰気味の状況が更に加速され困惑気味。</li> <li>灯油価格の動きに注目。高止まりだと更に旅行に使うお金を圧迫し、低迷予測となる。</li> </ul>
ホテル (宴会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月から9月いっぱいまでビールフェアを開催、7~8月は好調であった。</li> </ul>
ホテル (宿泊)	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月はサミットの影響でよかったが、終わってからの影響は少なかったと思う。</li> </ul>
ゴルフ場	<ul style="list-style-type: none"> <li>たかを観光、アーバンコーポレイション等、ここにきて民事再生の動きが多い。業界としては異常な状態と言わざるを得ない。何があってもおかしくないと思う。</li> </ul>
観光ハイヤー	<ul style="list-style-type: none"> <li>下がらないガソリン価格への不満 (灯油)</li> <li>札幌タクシー業界内では、京都のMKタクシーが道外に進出する。</li> <li>最低賃金が13円アップして667円になる。</li> </ul>
印刷会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>原材料費の高騰による収益の圧迫、受注額に転嫁できない実情。</li> </ul>
理容室	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガソリンや石油製品の価格上昇などが気がかりである。</li> </ul>

札幌商工会議所  
札幌街角ウォッチャー調査結果（8月）

平成20年9月1日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部  
札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター  
TEL：011-231-1330 FAX：011-222-5215  
Mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp